

甲斐市パーソナルサポートセンターとは？

甲斐市パーソナルサポートセンターは、「生活困窮者自立支援法」による生活困窮者自立支援事業と連携し、その相談状況により食糧等の生活支援が必要である方に、企業や家庭から提供を受けた食品などを提供します。

生活の基盤である「衣・食・住」の「食」を通して健康と生きる希望を支え、自立に向けて寄り添っていきます。

甲斐市パーソナルサポートセンターは、甲斐市社会福祉協議会 敷島本所に設置されています。

自立できるまでの期間、食糧支援を行う機関

||

甲斐市パーソナルサポートセンター



甲斐市パーソナルサポートセンターの活動

セーフティーネット対策の強化

提供を受けた食品等を食糧の確保が難しい方へ提供し生活の維持・支援を行います。

食品リサイクルに向けた取り組み

食べられるのに破棄されてしまう食品を企業から寄付していただき、その食品を食糧確保が難しい方へ提供し食品ロスの削減を目指します。

同時に家庭や職場から寄付を受けた食品も提供しています。

市役所、甲斐市社会福祉協議会 敷島本所・竜王支所・双葉支所にチラシなど案内を設置し、随時ご協力いただいております。

* 1回につき約2週間分、支援期間は最長3ヶ月です。
原則としてセンター窓口での受け渡しとなります。

ボランティア養成

支援を受けた方や今後支援を受ける恐れのある方、ボランティア活動に興味のある市民を対象にボランティア養成事業などを行います。

↓

ボランティアを中心とし、地域の中でお互いに支えあう関係を作ることを目標とします。

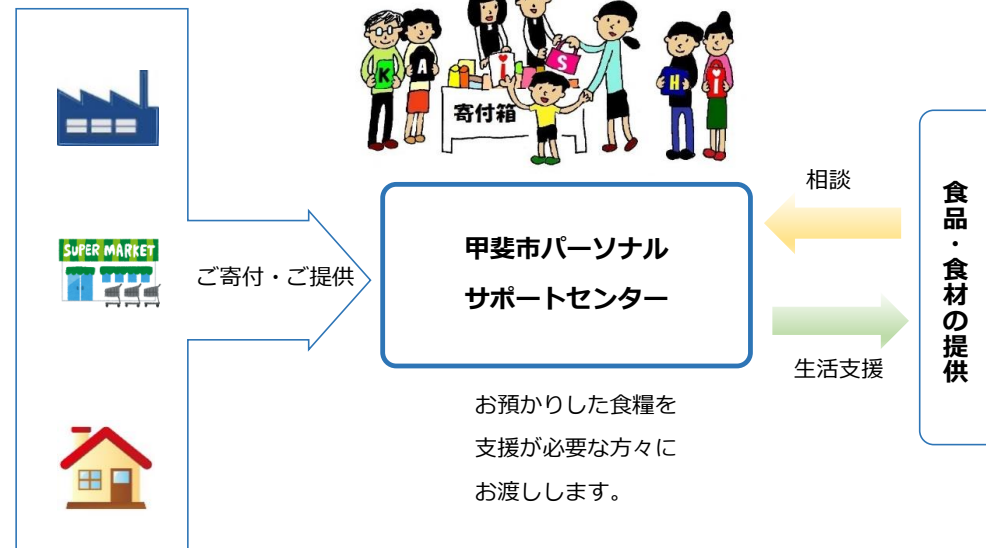
↓

市民が共に支えあう「協働によるまちづくりの創生」へ

甲斐市パーソナルサポートセンターは、自立支援をサポートし、市民が共に支えあう「協働によるまちづくり」の創生を進めます。

【セーフティーネット対策の強化・食品リサイクルに向けた取り組み】

食品確保が難しい方へ、企業や家庭等から提供して頂いた食品等の提供（無償）自立支援



お預かりした食糧を
支援が必要な方々に
お渡しします。

【ボランティア養成事業】

継続発展して事業活動が運営されるよう事業ボランティアの養成